

三真

真実を求め
真実を語り
真実を行ふ



令和5年度妻中学校だより

2024年1月

2月号



妻中HP

校長

伊東 泰彦

この通信の著作権は妻中学校が有します。無断で文章・画像などの転載を禁じます。

学校の新しい顔ができました！

第77期生徒会スローガン



本校の第77期生徒会スローガンは「昇華-NexStage 更なる高みへ」ですが、このたびこのスローガン看板を校門前エントランスに設置しました。昇華とは、ある状態から更に高度な状態への飛躍を意味しており、第77期生徒会の「妻中の良き伝統を受け継ぎながら、次のステージへと更なるレベルアップを目指して共に高めあいたい」という願いが



原画：座光寺寿々さん（2年）

込められています。スローガン看板の原画は二年生の座光寺さんがデザインしてくれ、高く昇っていくテントウムシがモチーフです。また、先月号で紹介した郷土PRポスターの代表作品についても、本誌や西都市を盛り上げてくれています。本校にお越しの際にはぜひご覧ください。



正門すぐ横のポスター看板

郷土の事業所をPRするポスターを制作！

二年生は、魅力探究型職場学習「ジョブトライアル」を行い、お世話になった事業所のPRポスターを制作しました！立志式でも代表グループがプレゼンを行います！

西都児湯医療センター

宮崎 妻地鶏

オーエヌ・フーズ

地鶏だけではなく、唐揚げ、つくね、たたきといった沢山の鶏肉料理があったり、お歳暮等もあります。

従業員全員がフレンドリーで、とても優しく話しやすいです。そして、こだわり沢山！！

実際に行ってきて、従業員の方々との会話がしやすく、とても優しく接してくれました。ニワトリのストレスフリー等のこだわりがたくさんでした。

制作 妻中学校2学年

JA 西都・農家PR

健康に気をつけたい
あなたにピーマンを

楽しく仕事している

ピーマンを毎日、優しく丁寧に育てている

30g以上のピーマンを取れているためとてもおいしい

誰かがピーマンを食べて喜んでもらえるもらうためにピーマンを大事に育てながらがんばっている

キャリアみらいゼミを開催！（1年生）



2月2日、西都市内の中学一年生が一堂に会し、将来の生き方や進路選択などについて学ぶイベント「キャリアみらいゼミ」を開催しました。妻高校から学ぶハイスクールクエスト、地域の歴史や文化について学ぶマイタウンクエスト、郷土で暮らし働く魅力について学ぶワーキングクエストの3つの内容を体験的に学びながら、学びに向かう構えを高めました。地域の皆様ご協力ありがとうございました。

三真の轍わたち

【西都の魅力考(冬)】受験シーズンとなり、三年生たちと面接の練習で触れ合う機会が増えています。面接官と受験者との対話的なやり取りの中には、生徒たちのこれまででの成長や学びが凝縮されていて感慨深いものがあります。実は面接の過去問の中に「あなたの故郷の魅力について、具体例を挙げながら述べてください」という試問があったのを見て、尾八重おはえの有楽椿うらくつばきを見に行こうと思いい立ちました▼淡い桃

色をしたこの椿の名前は、織田信長の実弟・織田有楽斎が茶室の花として重用したことに由来しています。室町時代に中国から輸入された椿の原種と日本古来のヤブツバキとの間にできたといわれています。花の少ない冬の時期でも美しい花を咲かせることから、この東米良の地にも貴重な花木として植えられていたでしょう▼有楽椿の里の説明板を見ると「樹齢五百年」と書いてありますので、ちょうど茶の湯が広がり始めた戦国期に植樹されたことになり、この地にも都にひけをとらぬ雅やかな文化があったことが分かります。陽当たりのよい山の中腹にあるこの地は、管理人さんに向うと樅木尾（もみぎお）という名ですぐ先には小椎葉小学校の跡地も残っています。樹高9mという椿の巨木を中心に、京都の西芳寺を思わせるような見事なスギゴケの苔庭も整備されていて、桃源郷のような風情があります▼三年前に訪問した際に、古来から親しまれている椿を詠んだ万葉集の歌をまねて綴ったものですが…（校長 伊東泰彦）

樅木尾の つらつら椿※ つらつらに

見れども飽かず 尾根の春野は

※つらつら椿 … 並んで数多く咲いている椿の花

新しい学び方に挑戦！

1年生の社会科で新しいスタイルの学び方「自由進度学習」に挑戦してもらっています。これは生徒一人一人が、タブレットやワークシート、教科書など自分に最も適した方法で、個人やグループでの教えあいなどにより自分のペースで学ぶスタイルです。クラスの全生徒が自ら主体的に学びに向かう姿を見て、一年生ながらとても頼もしく感じます。頑張ってください。



有楽椿（上）と苔庭（下）

